

事業計画書(全体)

3枚中1枚

3年度

団体名： 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

事業名	実施日・期間	対象者 参加予定人数 スタッフ人数	従事予定時間	実施内容	事業目的	分野
青色防犯パトロール	別紙「事業計画書」のとおり					
はぐくみ事業	2021年4月～ 2022年3月	対象者:地域住民・みどり 小学校児童 参加予定人数延べ1500 名 スタッフ:18名	18名×3回×1時間	土曜授業(びーズ) 読み聞かせ・昔遊び	学校と地域を一層身近にして、地域コミュニティの向上を図る	防災・防犯 子ども・青少年
児童公園管理	別紙「事業計画書」のとおり					
Jr.防災リーダー養成講座と 防災訓練・地震そなえ隊事業	養成講座:10/15 ～16 防災訓 練:10/16 そ なえ隊:2021年4 月～2022年3月	対象者:地域住民・みどり 小学校学生 参加予定人数延べ260 名 スタッフ:55名	養成講座:30名×8時間 防災訓練:15名×5時間 そなえ隊:10名×2時間× 2日	Jr.防災リーダー養成講座の継 続実施による次世代リーダーの 養成 訓練実施による自助共 助の自覚養成 町会毎の勉 強会実施による防災対応力の 強化	次世代リーダー養成と地域防災対応 力の向上による総合力の強化	防災・防犯
緑ふれあい トレニングハウス	別紙「事業計画書」のとおり					
緑コミュニケーションササビ スと宅配	別紙「事業計画書」のとおり					
緑コミュニケーションサロン	別紙「事業計画書」のとおり					
新春もちつき大会	2022/1/9	対象者:地域住民全世帯 参加予定人数150名 スタッフ:50名	事前準備:15名×3時間 当日:50名×8時間	餅つき体験 できたての餅の提供	餅つき体験による地域コミュニティの 向上を図る	文化 スポーツ
第23回運動会	コロナ感染拡大防止の為中止					

※地域活動協議会行う事業をすべて記載してください。

※分野は該当するものをすべて記載してください。

※様式第1号―別紙1―②(事業計画書)を提出する事業については、事業名・分野以外は別紙参照とし、詳細の記入は省略していただきます。

事業計画書(全体)

3枚中2枚

3年度

団体名:特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

事業名	実施日・期間	対象者 参加予定人数 スタッフ人数	従事予定時間	実施内容	事業目的	分野
緑納涼盆踊り大会	別紙「事業計画書」のとおり					
地域広報活動	別紙「事業計画書」のとおり					広報
献血	2021年4月24日	対象者:地域全域の成人者(69歳まで) 参加予定人数50名 スタッフ:15名	15名×7時間	日赤献血車による採血	輸血用血液の確保 地域住民の共助意識の向上	健康
緑・桜まつり	コロナ感染拡大防止の為中止					文化・スポーツ
緑いどばたクラブ	偶数月の 第2土曜日 年6回	地域住民 30名 スタッフ 6名	6名x5時間x6回	制限不要で、飲食しながら、 気軽に話題を提供する	地域のいろいろな意見・要望を収集する	その他
緑・敬老のつどい	2021/9/20	対象者:地域住民70歳以上 でイベント参加者 参加予定人数170名 スタッフ:30名	30名×4時間×2日間	敬老者祝賀式典の実施 高齢者向け講演や高校生、小 学生の楽器演奏	高齢者への感謝と長寿を祝うとともに 世代間の交流を図る	福祉
新年互礼会	2022/1/10	対象者:地域各部会や団体・企業等の代表者 参加予定:120名 スタッフ:18名	18名×3時間	地域各代表者や各界の来賓者 が一同に集い、新年の祝賀と 親睦を図る	①地域情報の共有と地域コミュニティの活性化を図る ②新年の祝賀と参加者同士のコミュニケーションをもって、お互いの絆を構築する。	その他
成人式	2022/1/10	対象者:緑地域に居住し現住所を有する20歳の新成人 参加予定:20名 スタッフ:6名	6名×3時間	成人した者に記念品とペン・印 鑑を贈呈し祝福する	①新成人が地域社会の活性化や発展の 担い手となるよう図る ②地域の一員として社会に貢献できるよう 情報などの共有を図る	その他

※地域活動協議会行う事業をすべて記載してください。

※分野は該当するものをすべて記載してください。

※様式第1号―別紙1―②(事業計画書)を提出する事業については、事業名・分野以外は別紙参照とし、詳細の記入は省略していただいてもかまいません。

事業計画書(全体)

3年度

団体名:特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

事業名	実施日・期間	対象者 参加予定人数 スタッフ人数	従事予定時間	実施内容	事業目的	分野	
児童いきいき放課後事業	2021年4月～ 2022年3月	対象者:緑・鶴見南・鶴見・ 横堤・茨田西・焼野・茨田東 小学校児童 参加予定:3,802人 スタッフ:128名		授業終了後に、各小学校校舎 内で児童の預かりや勉学の指 導など、育みの場として活動す る。	①児童が安全で安心でできる場づくりを行 う。 ②学校・地域と連携した育みの環境づくり を実施する。		
みどり小学校体育施設開放 事業	2021年4月～ 2022年3月	対象者:地域住民 参加予定:10団体/80名 スタッフ:18人		みどり小学校の講堂や校庭を活用 し地域住民や各団体のスポーツ競 技を通じた交流を実施する。	①地域住民の健康・体力の向上を図る。 ②スポーツを通じてコミュニティの増進を図 り、地域力を高める。		
生涯学習ルーム事業	2021年4月～ 2022年3月	対象者:地域住民 参加予定:20名 スタッフ:5人		学校のピロティールームなどを活用し た工作の展示や福祉会館などを利 用して各種の講座を開きカル チャータップを実施する。	①学校を核としたネットワークの構築と学習 活動の振興やスキルの向上を図る ②学校と地域の連携を高めて地域の活性 を図る		
コミュニティ回収	2021年4月～ 2022年3月	対象者:緑地域住民全 世帯 スタッフ:5名	1名X2時間X51回	緑ふれあいの家で一括集約す る事に限り無駄やロスを省き、 資源を有効に活用したい。	資源ごみ回収事業を通して、その見返 りで資金活用が子ども会や老人会など 多方面で利用する。	環境	
子育てサロン			別紙「事業計画書」のとおり				福祉
防犯灯・防犯カメラ維持活動			別紙「事業計画書」のとおり				防災・防犯
緑たすけあいネットワーク委 員会	2021年4月～ 2022年3月	対象者:地域住民スタッ フ:180名	180名X1時間X12カ月	情報収集を通して地域の高齡 者の支援活動に役立てる	①地域の活性化と健康の増進を図る。 ②高齢者の自立支援活動及び要援護 者の見守り活動を実施する。	福祉	

※地域活動協議会行う事業をすべて記載してください。

※分野は該当するものをすべて記載してください。

※様式第1号―別紙1―②(事業計画書)を提出する事業については、事業名・分野以外は別紙参照とし、詳細の記入は省略していただいてもかまいません。

収支予算書（全体）

団 体 名 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

収入

(単位：円)

項 目	予 算 額	備 考
大阪市鶴見区役所地域活動協議 会補助金	3,329,336円	
緑ふれあいトレーニングハウス 利用料	210,000円	25人×84回×100円＝210,000円
緑コミュニティランチサービス と宅配売上	860,000円	会食400円×35人×40回＝560,000円 宅配500円×15人×40回＝300,000円
緑コミュニティサロン売上	400,000円	200円×50人×40回＝400,000円
緑納涼盆踊り大会	3,100,000円	広告料160万円 売上金5,000人×300円＝150万円
緑いどばたクラブ	180,000円	会費120人×1,500円＝180,000円
緑・桜まつり	0円	中止
運動会	0円	中止
敬老のつどい町会寄付金	130,000円	130人×1000円
新年互礼会参加者会費	945,000円	会費135人×7千円＝945000円
成人式町会寄付金	50,000円	50人×1,000円
コミュニティ回収 ペットボトル回収	389,000円	売却益27,000円/月×12カ月＝324,000 円・奨励金65,000円 (ペットボトル回収含む)
生涯学習ルーム事業	46,000円	委託料
児童いきいき放課後事業	94,900,000円	委託料
児童いきいき放課後事業延長保育料	790,000円	保育500円×1,580人＝79万円
みどり小学校体育施設開放事業	140,000円	委託料
自己資金	1,476,520円	
前年度繰越金	0円	
雑収入	0円	
受取利息	50円	
合 計	106,945,906円	

収支予算書（全体）

団 体 名 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

支出

(単位：円)

事業名	みなし	予算額	うち補助金額
青色防犯パトロール	○	192,500円	74,812円
はぐくみ事業		20,000円	0円
Jr. 防災リーダー養成講座と防災訓練と地震そなえ隊事業	○	117,000円	0円
緑ふれあいトレーニングハウス	○	477,500円	238,625円
緑コミュニティランチサービスと宅配		1,112,400円	556,200円
緑コミュニティサロン		492,000円	246,000円
第23回運動会（中止）		0円	0円
防犯灯・防犯カメラ維持活動	○	486,500円	364,875円
児童公園管理	○	64,510円	48,382円
献血		9,200円	0円
緑納涼盆踊り大会		3,620,900円	991,700円
新春もちつき大会		133,000円	0円
地域広報活動	○	121,000円	90,750円
緑・桜まつり		0円	0円
緑いどばたクラブ		200,000円	0円
緑・敬老のつどい		228,180円	0円
新年互礼会		950,000円	0円
成人式		50,000円	0円
コミュニティ回収		204,000円	0円
生涯学習ルーム事業		46,000円	0円
児童いきいき放課後事業（消費税含む）		88,000,000円	0円
児童いきいき放課後事業延長保育人件費		850,000円	0円
大阪市鶴見区みどり小学校体育施設開放事業		140,000円	0円
子育てサロン		69,500円	52,125円
緑たすけあいネットワーク委員会		38,200円	0円
次年度繰越		0円	0円
租税公課		6,900,000円	0円
事業費計		104,522,390円	2,663,469円
運営経費		2,423,516円	665,867円
合 計		106,945,906円	3,329,336円

事業計画書

3年度

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	青色防犯パトロール	分野	防災・防犯
事業概要	①:実施日時又は期間 日時:2021年4月～2022年3月毎週月・火・木(祝日を除く)午後2時30分～3時30分まで ②:実施場所又は地域 みどり小学校校下の全域と新森小学校校下の一部緑4丁目 ③:対象者及び参加予定人数 対象者:緑地域住民 スタッフ人数:19名 ④:従事予定時間 19名×1時間×144回(3回/週×4週×12ヶ月) ⑤:実施内容・方法 小・中学生の下校時を中心に通学路を中心としたパトロール 地域内での危険な場所を重点的に、地域全般の見守り防犯の啓発活動 ⑥:広報の内容と方法 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブックなどで活動報告や防犯情報の発信を実施 ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携 鶴見区役所、鶴見警察署		
事業目的及び期待できる効果	●地域の子ども達の、安全を確保する事で、地域全体の防犯連携を高める。 ●身近に子ども達と接する事によって、非行やイジメの防止と青少年の健全育成を図る。 ●参加者は、地域の安全や安心活動を実践する事によって防犯意識を向上させる。		
事業効果の検証方法	対象:緑地域の犯罪削減件数、地域住民子ども達の安心安全評価。 測定方法:緑地域の犯罪件数、アンケート 目標:前年度実績並みの件数、アンケートプラス評価60%以上を目指す。		

事業計画書

3年度

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	緑ふれあいトレーニングハウス	分野	健康
事業概要	①:実施日時又は期間 日時:2021年4月～2022年3月 月7回(火、木)、年間84回 ②:実施場所又は地域 実施場所:緑福祉会館 ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ人数 対象者:緑地域住民 登録者50名(うち参加者 約25名/回) スタッフ人数:1名 ④:従事予定時間 1名×1時間×84回 ⑤:実施内容・方法 地域の高齢者を対象に健康運動指導士、介護予防運営指導委員による器具を使った筋力アップ運動、マットを用いたストレッチ体操、100歳体操などを取り入れ、健康維持、介護予防に努める。 同時コミュニケーション、認知機能の活性化、引きこもり対策や声かけ運動も実施する。 ⑥:広報の内容と方法 ふれあい員による声かけ募集 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携 区社協・西部包括		
事業目的及び期待できる効果	● 今後、健康寿命の延伸、増大する高齢者の対策として自分らしく元気に自立した活動的な生活を送ることができるように身体や脳を鍛え体力維持を図る場を地域事業として提供する。 ● 地域内での閉じこもりがちな高齢者、情報取得の難しい方に事業を通じて声かけしコミュニケーションの場を提供し地域の行事にも参加できるきっかけとなる。 ● 地域住民の中には多様なスキルをもつ人がおり、担い手として活躍する場を提供する。		
事業効果の検証方法	対象:参加者 測定方法:個人カルテや取組み継続状況を把握 目標:健康意識の向上を認識している割合の前年比5%増		

3年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名： 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

事業名： 緑ふれあいトレーニングハウス

分野：健康

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
報償費	240,000	240,000	0	120,000	5,000円/時間×48回＝240,000円
消耗品費	49,500	49,500	0	24,625	福祉用けん玉 大晴 @1,500×25＝37,500円 プリンターインク 7000円 トレーニング棒用カラーテープ 5,000円
役務費	20,000	20,000	0	10,000	保険料(50名以下)×84回 20,000円
使用料及び賃借料	168,000	168,000	0	84,000	会館使用料 2,000×7回×12カ月＝168,000円
	477,500	477,500	0	238,625	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

 km(活動距離)÷ km(総距離)×100＝ % (小数点第2位以下切り捨て)

3年度

事業計画書

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	緑コミュニティランチサービスと宅配	分野	福祉・健康
事業概要	①:実施日時又は期間 日時:2021年4月～2022年3月 毎週木曜日実施 (年間40回予定) ②:実施場所又は地域 緑ふれあいの家 ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ人数 対象者:緑地域全住民を対象 食事会参加者:35人/回 スタッフ:15人(6人/回) 宅配利用者:15人/回 宅配スタッフ:4人/回 ④:従事予定時間 6人×4時間×40回 4人×1時間×40回 ⑤:広報の内容と方法 全住民を対象に昼食をともにしながら、健康講座や地域情報などを提供したり、お互いに情報交換する場を提供する。 一般呼びかけと参加希望者調査を実施して人数を確定する。 当日、体調不良や歩行障がい等の理由により参加できない人については、講座資料と食事を宅配する。 ⑥:他団体(地活協以外の団体)との連携 広報紙ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター ⑦ 他団体(地活協以外の団体)との連携		
事業目的及び期待できる効果	● 地域住民を対象として健康体操や認知症対策のトレーニングを食事の前に実施するなど、「トレーニングハウス」と連携する。 ● 全住民を対象として、食生活の改善と健康増進を図る。 ● 引きこもりがちな高齢者が気軽に参加できる場とする。		
事業効果の検証方法	対象:コミュニティランチ参加者 測定方法:参加者アンケートによる意識の向上度調査 目標:今後も利用したいと思う人の割合の前年度5%増		

3年度

事業計画書

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	緑コミュニティサロン	分野	福祉・健康
事業概要	①:実施日時又は期間 日時:2021年4月～2022年3月 毎週日曜日実施 (年間40回予定) ②:実施場所又は地域 緑ふれあいの家 ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ人数 対象者:緑地域住民全世帯 参加者:50人/回 スタッフ:6人/回×4シフト ④:従事予定時間 6人×3時間×40回 ⑤:実施内容・方法 軽食・飲み物を安価で提供し、地域の人々が気軽に集まる場をつくり、住民相互の交換を促し、コミュニティを活性化させる。 地域環境美化部会や広報委員と共同して、若い人達の参加を促し、地域の活動等の報告など地域情報を提供する。 地域コミュニティの場として利用の促進を図る。 ⑥:広報の内容と方法 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター・ロコミ ⑦:他団体との連携 他地域との情報を共有する。		
事業目的及び期待できる効果	●頻繁に実施する事により、地域情報の発信や収集が頻繁に図れる。 ●参加者を把握する事により、健康や生活状態などの情報を他の組織と共有し健康管理に努める。 ●地域住民の生活環境の充実と健康増進が期待できる。		
事業効果の検証方法	対象:コミュニティサロン参加者 測定方法:参加者アンケートによる意識の向上度調査 目標:今後も利用したいと思う人の割合の前年度5%増		

事業計画書

3年度

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	防犯灯・防犯カメラ維持活動	分 野	防災・防犯
事業概要	①:実施日時又は期間 日時:2021年4月～2022年3月 ②:実施場所又は地域 緑地域内 ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ人数 対象者:地域住民 スタッフ人員:8人 ④:従事予定時間 8人×1時間×12ヶ月=96時間 ⑤:実施内容・方法 地域の防犯灯 大阪市が認定していない街路防犯灯の維持管理 防犯カメラの維持管理 ⑥:広報の内容と方法 なし ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携 なし		
事業目的 及び期待 できる効果	令和2年の緑地域の犯罪件数は5件(R02.12末)であり、令和元年度(13件 R01.12末)と比較して60%減少している。 今後も地域の防犯灯、防犯カメラにより、地域住民の安心安全ならびに犯罪抑止につなげる。		
事業効果 の検証方 法	対象:緑地域全体、地域住民 測定方法:緑地域の犯罪件数、アンケート 目標:前年度実績並みの件数、アンケートプラス評価60%以上を目指す。		

3年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

事業名: 防犯灯・防犯カメラ維持活動

分野: 防災・防犯

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

支出

(単位: 円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
(防犯灯)					
光熱水費	288,900	288,900	433,350	216,675	電気代225x107力所x12力月=288,900円
備品修繕料	140,000	140,000	210,000	105,000	20,000x7町会=140,000円
(防犯カメラ)					
光熱水費	57,600	57,600	86,400	43,200	300円x16力所x12力月=57,600円
	486,500	486,500	729,750	364,875	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による

km(活動距離)÷

km(総距離)×100=

% (小数点第2位以下切り捨て)

(様式第1号-別紙1-②)

事業計画書

3年度

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	児童公園管理	分野	環境
事業概要	①:実施日時又は期間 日時2021年4月～2022年3月 年間を通した公園整備(2ヶ月に1回程度) ②:実施場所又は地域 緑地域の児童公園(緑児童公園) ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ人数 対象者:緑地域住民 スタッフ人数:8名 参加予定者:30名 ④:従事予定時間 8名×2時間×5回 30名×1時間×2回 ⑤:実施内容・方法 遊具の塗装や修理の実施 定期的な清掃、草刈り、危険個所の整備点検の実施 ⑥:広報の内容と方法 回覧による参加者の呼び掛け。 ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携 なし		
事業目的 及び期待 できる効果	児童公園を整備、管理して子どもたちの安全な遊び場所を提供する。 緑地域の児童公園を自主的に整備、清掃することによりマナーの向上と子どもたちの見守りを恒常化する まちの美化、景観など環境の向上に寄与する。		
事業効果 の検証方 法	対象:参加者 測定方法:児童公園の維持管理について参加者の意見を集約する。 目標:安全な遊び場を提供しているという意見が60%以上となることを目標とする。		

(様式第1号-別紙1-②)

事業計画書

3年度

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	緑納涼盆踊り大会	分野	文化・スポーツ
事業概要	①:実施日時又は期間 日時:2021年7月22日～7月23日 雨天予備日:7月25日 ②:実施場所又は地域 鶴見緑地西部コミュニティ広場 ③:対象者及び参加予定人数 対象者:緑地域住民全世帯 参加予定人数:6,500人 スタッフ人数:108人 ④:従事予定時間 108人×6時間×2日間 ⑤:実施内容・方法 盆踊り・屋台・当て物などで子ども達の参加促進 海外から来ている留学生を招待し文化交流 踊りを通じた文化の継承 ⑥:広報の内容と方法 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター・地域臨時広報 ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携 企業や学校・各団体		
事業目的及び期待できる効果	● 踊りを通じて、高齢者の慰労を行い、又長年続いている文化の継承を目的とする。 ● 地域の全住民を対象として、参加を促し大きな地域コミュニティの形成を図る。 ● 屋台などの売店は、子どもの楽しみで子どもから大人まで広く参加を促す。 ● 今年度も海外留学生を招待して、盆踊りを通じての文化や習慣などの交流を行う。		
事業効果の検証方法	対象:盆踊り参加者 測定方法:参加者数と参加者アンケートによる満足度調査 目標:次回も参加したいと思う人の割合の前年度5%増		

3年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

事業名： 緑納涼盆踊り大会

分野： 文化・スポーツ

団体名： 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

支出

項目	全体事業予算額	内補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳	(単位：円)
委託料	1,320,000	1,320,000		660,000	機設置費(過去の実績)680,000円 電気設備配線(過去の実績)340,000円 水道工事費一式(過去の実績)20,000円 音頭取り料10,000円×6名×2日120,000円 音響設備(レンタル料含む)一式130,000円、運搬費30,000円	
使用料及び賃借料	180,000	180,000		90,000	照明灯2機×60000円=120,000円、バルーン4機×5000円=20000円 トラック5,000円/日×4日×2台=40,000円	
役務費	50,000	50,000		25,000	ゴミ処分費 25,000円×2日=50,000円	
	60,400	60,400		30,200	招待状・お礼状切手代84円×50枚×2回=8,400円 損害保険代2日間6,500人分 @8×6500人=52,000円	
消耗品費					紅白テープ500円×10本、紅白幕5,000円×4枚 タオル1,000本×120円=120,000円 うちわ1,000本×90円=90,000円 チラシ1,000部×3円=3,000円	
	238,000	238,000		119,000		
印刷製本費	135,000	135,000		67,500	プログラム印刷代3,000部×45円=135,000円	
	75,000	0		0	ポスター制作者謝礼50人×300円=15,000円、民謡講師料 @5000×12回=60,000円	
対象外経費	262,500	0		0	来賓・留学生200人×1,000円=200,000円 招待留学生法被制作25人×2,500円=62,500円	
	1,300,000	0		0	ブース材料仕入れ代6,500人×200円=130万円(過去の実績)	
	3,620,900	1,983,400		991,700		

青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

km(活動距離)÷

km(総距離)×100=

%(少数点第2位以下切り捨て)

事業計画書

3年度

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	地域広報活動	分野	広報
事業概要	①:実施日時又は期間 2021年4月～2022年3月 ②:実施場所又は地域 みどり小学校校下の全域 ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ人数 対象者:緑地域住民・企業・団体 スタッフ人数:情報収集・写真・編集・印刷など10人 ④:従事予定時間 10人×3時間×60日間 ⑤:実施内容・方法 事業内容や決算等の情報を正確に発信するとともに、防犯・減災や健康増進、子育てなど、地域住民が安全安心で生活できるための情報収集を収集し発信する。 広報紙の年6回定期発行、ホームページやSNS等電子メディアを活用する。 HP、ブログ・FBを適宜更新する。 地域広報紙の作成(年6回) ⑥:広報の内容と方法 各町会を通じて全戸に配布 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携 学校、官公庁関係、公共団体などとも連携する。		
事業目的及び期待できる効果	● 生活に役立つ情報を住民が知りことにより、安全安心な地域づくりを目指す。 ● 行事や活動への参加することにより、住民同士のつながり意識を強化する。 ● 地域コミュニティ活動への参加者を幅広く発掘、受け入れる。		
事業効果の検証方法	対象: イベント参加者、スタッフ 測定方法: 各部会・事業担当者などからの聞き取り調査の実施 目標: 広報紙を見て役立ったと思う人の割合の前年度比5%増		

3年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名： 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

事業名： 地域広報活動

分野： 広報

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
役務費	42,000	42,000	63,000	31,500	プロバイダ経費 @3500円x12カ月=42,000円
消耗品費	59,000	59,000	88,500	44,250	印刷用紙(A3厚口) @6,500x6回=39,000円 事務用品 トナー代 10,000円
備品修繕料	20,000	20,000	30,000	15,000	記録メディア USB@1000円X10個=10,000円 紙折機のローラー修理20,000円
	121,000	121,000	181,500	90,750	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による

km(活動距離)÷

km(総距離)×100=

% (小数点第2位以下切り捨て)

(様式第1号-別紙1-②)

事業計画書

3年度

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	子育てサロン	分 野	福祉
事業概要	①:実施日時又は期間 日時: 2021年4月～2022年3月まで「毎月第3木曜日」(8月は除く) ②:実施場所又は地域 緑福祉会館 ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ 対象者:地域子育て中の父母子 参加予定人数:50人(30組)/回 スタッフ人数:10人/回 ④:従事予定時間 10人×3時間×11回 ⑤:実施内容・方法 毎月の第3木曜日に開催。なお、年1回公園で開催。 地域在住の親子に呼びかけて悩み相談等や、子育て支援を行う。 ⑥:広報の内容と方法 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブック・地域広報 ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携 区や社協の子育てサロンなどと連携をとる。		
事業目的及び期待できる効果	●地域で子育て中の父母子をサポートして、安心して住める環境を整える。 ●お互い同士のネットワーク作りを応援する。 ●子育て中の悩みや体験などの話し合う場の提供。 ●子育て中の父母子が、地域に定住し、地域の活性化が図れる。		
事業効果の検証方法	対象:サロン参加者 測定方法:参加者へのアンケートの実施や聞き取りの実施 目標:今後も参加したいと思う人の割合の前年度比5%増		

3年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

事業名: 子育てサロン

分野: 福祉

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

支出					(単位: 円)	
項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳	
役務費	9,000	9,000	13,500	6,750	ボランティア保険@900x10回=9,000円	
消耗品費	36,000	36,000	54,000	27,000	工作材料代 @1000円x30名=30,000円 プリンターインク代 6000円	
食糧費	4,500	4,500	6,750	3,375	お茶代 @50円x30名x3回(6・7・9月)=4,500円	
使用料及び賃借料	20,000	20,000	30,000	15,000	使用料 @2000X10回=20,000円	
	69,500	69,500	104,250	52,125		

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による

km(活動距離)÷ km(総距離)×100=%(小数点第2位以下切り捨て)

緑・ふれあいの家の経費明細書(令和3年度)

緑・ふれあいの家の使用に当たり、特定非営利活動法人緑・ふれあいの家の運営経費と、児童いきいき放課後事業の運営経費について、使用状況を考慮し、全体金額を50%ずつ按分するものとする。

項目	予算額	割合(%)	想定負担金額	備考
電話代	¥96,000	50%	¥48,000	
ガス代	¥280,000	50%	¥140,000	
電気代				
水道代				
AEDレンタル	¥78,000	50%	¥39,000	
関電セキュリティ	¥95,000	50%	¥47,500	
コピーチャージ代	¥330,000	50%	¥165,000	
火災保険料	¥40,000	50%	¥20,000	

特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

理事長 久木 勝三